えんがわ

2019 年 6 月 1 日発行
出雲市古志町 344
社会福祉法人ことぶき福祉会
『笑庵ことぶき』
発行責任者：施設長　加田　誠
TEL:(0853)25-7701
FAX:(0853)25-7702

ある夜の事です。他の利用者さん達は居室に戻られ、ホールには A さんと B さんの 2 人だけでした。A さんがどこか落ち着かれない様子で歩いておられました。すると B さんが「どうしたの？眠れんの？」と声をかけておられ、隣同士に座りしばらくお話をして過ごされました。居室に帰られる際、今度は B さんが腰に手を当て「腰が痛ていけんに。」と言われ、それを聞いた A さんは居室まで一緒に行かれ腰の痛い B さんを労っておられるようでした。お互いを思って声を掛け合っている姿に心があたたかくなると同時に 2 人とも笑顔でとても優しい表情をされていたのが心に残りました。

「なじみの人間関係の中で不安感をなくす」とことぶき福祉会のケア方針の中にもあります。いつものなじみの関係の中で何気ないことですが、自然と安心のできる関係ができているのだと思いましたし、利用者さんの人を思いやる優しさはもっともっと見習っていかなければと思いました。

私も皆さんが安心して過ごして頂けるように笑顔で信頼される職員となれるよう努力していきたいと思います。

頂き物の豆のしごをしています

将棋を楽しまれています

最近ニュースを見ていると、車の事故がとても多いように感じます。私も普段、車を運転することが多いので、このようなニュースを見るたびに気を付けなければと強く思います。

笑庵でもデイサービスを利用される方の送迎など車を運転することも多いです。その際もやはり周りをよく見て、余裕を持って運転することを心掛けています。送迎で利用者の方が乗られると、いつもどなたかが「こっち見とーけんね」「はい、こっちバックオーライ」と声を掛けてくださいます。その一言で運転に集中でき、安全に送迎できている気がします。

また、これから暑い日も多くなりそうですが、天候や気温を見ながら、そして安全運転で、皆さんと一緒にお出掛けができるよう計画を立てていけたらと思います。

先日、グループホームとデイサービス宿泊者の家族さんを呼んで夕食会をしました。

当日、家族さんがたくさん来られそれぞれ団らんを楽しまれていました。その光景はまるで本当に家の中にいるような雰囲気で、たくさんおしゃべりをしておられ、普段食の少ない方もこの日はもりもり食べておられました。

また、他の家族さんや利用者さんとも交流されたり、家族同士の悩みを打ち明けたりしておられました。ある家族さんが「ここは大きな家族みたいです。」と話されているのを聞いて、ここで仕事ができる事を嬉しく感じました。

微力ではありますが、これからも家族さんや利用者さんが安心して集える場所、笑顔がたくさんある場所となるよう努力したいと思います。

夕食会へのたくさんのご参加ありがとうございました。